

第2回

11月8日

開演15時(開場14時)

JMSアステールプラザ 大ホール

平和定期演奏会

広島ウインドオーケストラ

指揮 下野竜也

Tatsuya SHIMONO

J.スウェアリンゲン

狂詩曲「ノヴェナ」

挟間美帆

pray

A.リード

平和の喜び

「法華経からの
三つの啓示」より



NHK交響楽団首席トランペット奏者
トランペット 菊本和昭
Kazuki KIKUMOTO

(c)Lasp Inc

特別ゲスト

NHK交響楽団首席クラリネット奏者

松本 健司 Kenji MATSUMOTO

〔トランペットソロ〕

A.リード

トランペット協奏曲

M.アーノルド(木村吉宏編曲)

映画『戦場に
かける橋』組曲

入場料(税込)
全自由席

【一般】¥3,000 【学生】¥1,500 ※大学生以下(学生証の提示が必要です)

チケット取扱

【一般】▶ チケットぴあ Pコード:332-464 【セブン・イレブン店頭直販】+【WEB】<http://t.pia.jp/> 【PC/携帯】

【一般】【学生】▶ JMSアステールプラザ・エディオン・ヤマハミュージック 広島店・広島アーツ楽器

■主催/広島市 広島ウインドオーケストラ ■共催/公益財団法人広島市文化財団 アステールプラザ
■後援/広島県・中国新聞社・中国放送・広島テレビ・広島ホームテレビ・テレビ新広島・広島県吹奏楽連盟・(株)ヤマハミュージックジャパン 広島店・(株)広島アーツ楽器

●会場へお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。 ●未就学児の入場はご遠慮ください。 ●やむを得ない事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更などのために払い戻しはいたしませんので予めご了承ください。

お問い合わせ オギハラ音楽企画 TEL.082-962-8660 FAX.082-553-0755

平和定期演奏会



音楽を通じて反戦の訴えや平和への希求を未来へ継承する、
広島ウインドオーケストラならではのコンサートシリーズ「平和定期演奏会」。
第2回は、親しみやすさの中に力強いメッセージが感じられるさまざまな作品をみなさまと共有します。
スウェアリンジェンの名前を日本に知らしめた《ノヴェナ》は、標題性はないとされていますが、
今回はあえてその曲名が意味するカトリックにおける9日間の祈りを意識して、見つめ直したいと思います。
まさに「祈り」という意味の《pray》は、ニューヨークを拠点にジャズ作曲家として国際的に活躍する扶間美帆が、
シエナ・ウインド・オーケストラの委嘱により2024年に発表した作品。
広島ウインドオーケストラも2025年6月28日の第63回定期演奏会で大井駿指揮により演奏したばかりです。
イスラエルの侵攻に苦しむガザ地区に住む女性の「祈ってください。祈って欲しいのです。」という
悲痛な願いに触発され作曲。不協和音がいつしか解決していくのか…いかなのか、という絶妙なうつろいは、
平和への切実な祈りを感じさせます。
A.リードの《平和の喜び》は、「法華経」の教義に感銘を受けたリードが、世界平和への祝福と喜びを
輝かしく歌い上げる力作です。
同じくリードのトランペット協奏曲は、独奏者がトランペット、ホルネット、フリューゲルホルンを駆使して
さまざまなスタイルの音楽を描き分けるという難曲。
3年ぶりの共演となるN響首席トランペット奏者・菊本和昭氏の妙技にご期待ください。
1957年の英米合作映画『戦場にける橋』は、有名な「クワイ河マーチ」のイメージとは裏腹に、
戦争の不条理と愚かさを鋭く風刺した不朽の名作です。
世界がますます不安定になっていく現代、心に残る音楽を通じて平和の大切さが伝わりますように。

広島ウインドオーケストラ プログラミングアドバイザー 国塩 哲紀



指揮

下野 竜也

Tatsuya SHIMONO

鹿児島生まれ。東京国際音楽コンクール、プザンソン国際指揮者コンクール優勝。広島ウインドオーケストラ音楽監督、広島交響楽団桂冠指揮者、NHK交響楽団正指揮者、札幌交響楽団首席客演指揮者。洗足学園音楽大学、東京藝術大学、東京音楽大学にて後進の指導にもあたる。齋藤秀雄メモリアル基金賞、芸術選奨文部科学大臣賞、有馬賞、広島市民賞、中国文化賞など受賞多数。NHKFM「吹奏楽のひびき」パーソナリティ。



トランペット

菊本 和昭

Kazuaki KIKUMOTO

NHK交響楽団首席トランペット奏者。京都市立芸術大学及び同大学院首席修了。フライブルク音楽大学、カールスルーエ音楽大学にて学ぶ。2002年日本管打楽器コンクール第1位、2003年日本音楽コンクール第1位及び増沢賞・E.ナカミチ賞・聴衆賞受賞。2006年、済州プラスコンペティション第2位(1位無し)。2008年、E.スミス国際トランペットソロコンペティション第2位。2004年、京都市交響楽団に入団。これまでにトランペットを早坂宏明、有馬純昭、A.プログ、R.フリードリッヒ、Dr.E.H. タール各氏に、室内楽を呉信一氏に師事。大阪音楽大学客員教授。



クラリネット

松本 健司

Kenji MATSUMOTO

11歳よりクラリネットを習い始め、テレビで聴いたN響の演奏に魅了されて将来はN響のクラリネット奏者になることを決意する。吹奏楽部に入るつもりで中学校へ入学したが、学校に吹奏楽部がなかったためクラリネットの個人レッスンに一層力を入れるようになる。国立音楽大学に進学するが、3年次在学中にバリ国立高等音楽院の入学試験に合格し同大学を退学。4年後「レオン・ブラン特別賞」を受賞して同音楽院クラリネット科を卒業し、本格的な演奏活動を始める。クラリネットを角田晃、濱中浩一、二宮和子、竹森かほり、ミシェル・アリニオン、ジェローム・ジュリアン＝ラフェリエール、アラン・ダミアンの各師に師事。第6回日本木管コンクール、第4回日本クラリネットコンクール、第22回トゥーロン国際音楽コンクールにおいて上位入賞後、2002年にNHK交響楽団に入団。現在、首席奏者として活躍するほか、洗足学園音楽大学教授、東京音楽大学特任教授として後進の育成にも力を入れている。

広島ウインドオーケストラ 第66回 定期演奏会

指揮／下野 竜也

春の名曲まつりー日本のファンタジー

2027年3月14日 日 15:00 開演 14:15 開場 JMSアステールプラザ 大ホール

- 榊田鉄之扶：飛鳥(1994年改訂版) ● 大栗裕：大阪俗謡による幻想曲
- F.ショパン(藤田玄播編曲)：幻想即興曲より ● F.リスト(田村文生編曲)：パッサカの名による幻想曲とフーガ
- 和田薫：「ゴジラ」ファンタジー ● 天野正道：「GR」より シンフォニック・セレクション